

2025年2月12日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区神田神保町一丁目 105 番地

アドバンス・レジデンス投資法人

代表者名 執行役員

樋口 達

(コード番号：3269)

資産運用会社名

伊藤忠リート・マネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長

東海林 淳一

問合せ先 執行役員 住宅事業本部長

工藤 勲

(TEL：0120-938-469)

CDP 気候変動分野「A リスト」(最高評価) 初選定に関するお知らせ

アドバンス・レジデンス投資法人(以下、「本投資法人」といいます。)は、2024年 CDP 質問書に回答し、気候変動の分野において、最高評価である「A リスト」企業に初めて選定されましたので、お知らせいたします。

記

1. CDP について

CDP は、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営するグローバルな非営利団体です。CDP 質問書の内容は、ISSB(国際サステナビリティ基準審議会)の公表した気候関連開示基準である IFRS S2 をはじめ、重要な情報開示基準やベストプラクティスに整合したものとなっています。2024 年には、世界の 24,800 社以上の企業と 1,100 以上の自治体が CDP 質問書を通じて環境情報を開示したほか、日本企業全体では、東証プライム市場上場企業の 7 割以上(2024 年 4 月 1 日時点)を含む 2,100 社以上が CDP を通じて情報を開示しました。また、世界の運用資産の 4 分の 1 以上を保有する金融機関が、投資や融資の意思決定のために CDP データを活用しています。

2. CDP 評価結果について

CDP のスコアは、リーダーシップレベル(A、A-)、マネジメントレベル(B、B-)、認識レベル(C、C-)、情報開示レベル(D、D-)の 8 段階で評価され、無回答の場合は「F」スコアとなります。

本投資法人は今回が 2 回目の参加となり、2024 年 CDP 質問書気候変動分野において、環境課題への対応や情報開示が CDP の設ける要件をクリアした高い水準にあることが認められ、最高評価であるリーダーシップレベルの「A」スコアを取得し、「A リスト」企業に初めて選定されました。



CDPの詳細については、下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://www.cdp.net/ja>

3. 本投資法人及び資産運用会社の今後の取組み

本投資法人及び資産運用会社である伊藤忠リート・マネジメント株式会社は、中・長期的な資産価値の維持・向上のためには、環境配慮、地域社会への貢献及びテナント満足度の向上等を中心としたサステナビリティに関する取組みが重要であると認識しています。今後につきましても、それらの取組みを推進することにより、投資主価値の更なる向上を図る方針です。

本投資法人および資産運用会社のサステナビリティに関する取組内容詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。

本投資法人 : <https://www.adr-reit.com/company/sustain/>

資産運用会社 : <https://www.itc-rm.co.jp/sustain/>

以上

アドバンス・レジデンス投資法人とは

伊藤忠グループの資産運用会社「伊藤忠リート・マネジメント株式会社」が運用する、Jリート最大の住宅特化型リートです。東京都心を中心に全国に280物件超の賃貸住宅を保有し、資産規模は4,900億円（取得価格合計）を超えています。住宅という安定したアセット、Jリート最大の積立金（剰余金）を活用し、長期安定的な分配が期待できるディフェンシブ性の強いJリートです。

※「アドバンス」は、伊藤忠リート・マネジメント株式会社が運用する不動産投資法人の共通ブランドネームです。

本投資法人のホームページアドレス : <https://www.adr-reit.com>

資産運用会社のホームページアドレス : <https://www.itc-rm.co.jp/>